

5. 図書館司書課程

図書館法には、公共図書館の専門的職務にあたる職員を司書および司書補と定めています。

本課程では、公共図書館で働くための専門者の育成とともに、国立国会図書館、大学図書館、専門図書館などでの「司書」という職種にも生かせる資質を養成します。最近では、大型書店・書籍流通業・情報産業ならびに一般企業でも司書資格を求める傾向がみられます。本課程は、図書館資料および学術情報の選択収集・整理・保存・利用に関する専門の知識と技術の習得が中心となりますが、情報社会におけるスペシャリストとしての資質の養成も視野に入れています。

なお、本学で所定の単位を修得した場合、「図書館司書となるための単位修得証明書」を卒業時に交付します。

5-1. 履修上の注意

- 1) 本課程は2年次生から卒業年度まで3年間にわたって履修するように構成されている。科目のなかには図書館資料の整理技術や図書館業務の実際に関して演習を伴うものがあり、1学年について100人以上の受講は困難である。従って11月下旬に本課程履修希望者について受講者選抜試験を行う。
- 2) 本課程は、最低2ヵ年以上継続して受講しなければならない。したがって、4年次生の新規受講は認めない。

5-2. 図書館司書課程開講講座表

	授 業 科 目	開 講	単 位	開 講 学 年				備 考
				1	2	3	4	
必修科目	生涯学習概論Ⅱ	半期	2		○			25 単位必修
	図書館概論	半期	2		○			
	図書館制度・経営論	半期	2			○		
	図書館情報技術論	半期	2			○		
	図書館サービス概論	半期	2		○			
	情報サービス論	半期	2			○		
	児童サービス論	半期	2		○			
	情報サービス演習Ⅰ	半期	1			○		
	情報サービス演習Ⅱ	半期	1			○		
	図書館情報資源概論	半期	2			○		
	情報資源組織論Ⅰ	半期	2		○			
	情報資源組織論Ⅱ	半期	2		○			
	情報資源組織演習Ⅰ	半期	1		○			
	情報資源組織演習Ⅱ	半期	1		○			
情報資源組織演習Ⅲ	半期	1			○			
選択科目	図書館情報資源特論Ⅰ	半期	2			○		4 単位選択必修
	図書館情報資源特論Ⅱ	半期	2			○		
	図書館情報資源特論Ⅲ	半期	2				○	
	図書館情報資源特論Ⅳ	半期	2				○	
	図書館情報資源特論Ⅴ	半期	2			○		
	図書館情報資源特論Ⅵ	半期	2			○		
	図書・図書館史	半期	2			○		
	図書館サービス特論・図書館施設論	半期	2			○		

○で示す開講学年で履修することが望ましいが、その学年以降であれば履修することができる。